



あつまれ！飯倉っこ！

令和7年度
港区立飯倉保育園
(3583)1786

飯倉保育園では、今年度より東京都の「とうきょう すくわくプログラム推進事業」を受けて、自由で楽しい表現遊びをテーマに講師の先生を迎え、『いいぐらアトリエ』として探求活動を実践しています。年間を通して、子ども達の好奇心や探求心を高められる活動のヒントを保育士が学び、日常の保育にも活かしてきました。

今月のホームページでは、2月に実施した、3歳児クラスと2歳児クラスのすくわく活動の様子、職員向けの活動の様子もご紹介します。



〈2歳児クラス〉

アルミホイルを使って、友達と引き出す、描く、破る、丸める、投げるなど、感触はもちろん素材の特性を活かした活動を楽しみました。

一つ一つの動きを乗り物や雨など子どもたちの身近なものに見立てて遊び、子どもたちの発想がより広がりました。



ペンで描くと、キラキラしているね！

電柱になった先生に描いてみよう！

〈3歳児クラス〉

世界に一つだけのオリジナルマイバックを作りました。画用紙の色選びから始まり、バックにつける装飾品として、テープや紐などたくさんある素材の中から自由に選び、“自分だけの”バックができるととても嬉しそうでした。

カラーペンで色を付けて、モールやリボンでデコレーション！



完成したマイバック

〈職員向け活動〉

“くつつく”をテーマで実際に動きながら、体の点や面などを意識して付き方を考え職員同士でくつついてみました。体で感じることによって、制作活動をする時に点や面などをイメージしやすくなり、より“くつつく”ことを意識することができました。

段ボールと“くつつく”材料を使って造形活動をしました。テープやボンド、粘土などを使って、形を変えた段ボール同士をくつつけたり、アルミホイルや箸棒という短い木の棒を使って組み合わせたりして、子ども達の目線になって活動を行いました。講師のお話を聞き、保育にどう活かせるかを活動しながら考えることができた貴重な時間でした。



箸棒の使い方は自由自在！